

2020 年度事業報告書

NPO 法人ボラナビ

1 はじめに

20 年度はコロナの影響を受けた一年となりました。

「月刊ボラナビ」は年度末で廃刊を決定しました。1998 年 8 月に創刊し、23 年間毎月発行を続けました。最終号は 2021 年 3 月号(271 号)です。紙媒体の発行が年々厳しくなる時代において、コロナで協賛企業数が激減し決断しました。あわせて、ボランティアニーズのマッチング事業自体を終了することとしました。当分野で、サイトだけで採算を合わせてニーズに応えるのは難しいためです。今後はお独り様会事業に集中します。

お独り様会は、スタッフが進行を務める月例交流会を東京は中止、北海道ではひと月間停止しました。その分、オンラインコミュニティサロン Slack(スラック)や、Zoom による交流を新たに始めました。「コロナが収まったら再入会します」と退会される方が多くいらっしゃいました。一方、IT 利用に抵抗のあった会員様が「初めて」と挑戦されていました。サービスの IT 化は、地方に拠点をもつ我々が全国展開を目指すにはチャンスと感じます。

経済的には、持続化給付金を受給したこともあり黒字となりました。

2 ボランティアニーズマッチング

2.1 月刊ボラナビ

- ・ 札幌市内近郊の市民団体や障がいのある個人のボランティア募集情報を掲載した無料誌です。4 月号～3 月号(260-271 号)を発行しました。発行費用削減のため 6 月号から発行部数を 15,000 部から 10,000 部にしました。無料掲載したボランティア情報は 16(前年比変化なし)、有料掲載は 31(前年比 15 減)でした。紙面構成は、無料掲載ボランティア・イベント情報、有料情報(広告)、NPO の法務と税務の疑問に専門家が答える「NPO の?(ハテナ)」です。
- ・ 今年度は月刊ボラナビ発行に対し、札幌市さぼーとほっと基金助成を受け、印刷費に活用しました。
- ・ 3 月号で廃刊し、関連事業も順次停止、コンテンツの一部はお独り様会サイトに移管しました。

2.2 ボラナビ・サーチなど(インターネット広報)

- ・ 検索サイト「ボラナビ・サーチ」と、メール通知機能「ボラナビ・アラート」を備えた北海道のボランティア総合サイトです。グーグルの非営利プログラムを活用した無料広告掲出を行いました。
- ・ サーチに掲載している情報数は 3 月末で 3739 件(昨年 3424 から 134 件増加)登録、アラートの登録数は 266(新規登録 13 件、昨年比 10 減)です。
- ・ サイト年間アクセスは 25,411PV(ページビュー)でひと月平均 2,118PV、訪問数 18,993 でした。

2.3 市民活動団体広報支援

- ・ 北海道で活動する自助グループリンク集「セルフヘルプの輪」は 69 団体を掲載(新規 2 団体)。
- ・ 福祉施設を芸で慰問する個人や団体を紹介する「出張芸」は 45 人・団体を掲載(新規 1 団体)。
- ・ 地域の居場所づくりの取り組みを紹介する「北海道お茶の間めぐり」は札幌市社会福祉協議会さまの協力により、およそ 700 件の情報を登録しています。

2.4 マスコミ掲載

- ・ 11月10日 [北海道新聞朝刊「ボランティア始めよう」まなびのひろばぐんぐん](#)
- ・ 3月5日 [北海道新聞朝刊「『月刊ボラナビ』創刊23年で廃刊」と同紙\(札幌圏版\)「ボラナビ 地域と共に23年～ボランティア情報誌 今月で廃刊」](#)

3 お独り様会

3.1 概要

- ・ 20歳以上の独身者を対象にした会員制事業で、独身者の孤立防止と課題解決を目的に友人づくりを支援しています。毎月の会報メールで会員さまの経験や想いを共有し、直接会員さま同士がお会いできるオフ会などを企画しています。2011年にスタートした全国唯一の活動です。月会費1980円(年会費なら2万円)です。
- ・ 2021年2月より、それまで別に会報を発行していた北海道と東京を合体しました。
- ・ 会員数は、4月195人(女性107人、男性88人)～3月125人(女性70人、男性54人、エックスジェンダー1人)でした。会員様居住地は、北海道、東京、埼玉、神奈川、大阪、栃木、三重、千葉です(3月)。
- ・ イベントは56回(北海道50回、東京5回、オンライン1回)開催し、参加はのべ770人(北海道729人、東京34人、オンラインZoom7人)でした。これにより、初年2011～2020年度累計で、オフ会と交流会開催数814回、参加者11,371人となりました。



6月東京
40-50代ランチ



12月北海道
60-70代お茶会



1月北海道20-50代
女子初詣とランチ



1月北海道
日帰り温泉とランチ

- ・ 北海道交流会はこれまで2345(20～50代のみ)とアラカン(還暦世代中心)で分けていましたが、アラカンの参加者数が激減したため、全世代対象に統一しました。
- ・ 外部から閲覧可能な掲示板を止め、完全閉鎖型オンラインコミュニティサロン Slack(スラック)を始めました。LINE オープンチャットは全国版、北海道版、東京版の他、会員有志主宰の2つで計5つあり活発です。Zoom 交流はようやく参加希望者が現れ始めたことで、3月より毎月開催となりました。
- ・ お独り様会サイト年間アクセスは265,746PV⇒ひと月平均22,146PV、訪問数118,733でした。
- ・ 「孤独死防止サービス」は、日本郵便年賀寄付金助成事業4年目で実施しました。今後は、お独り様会の会員様とご家族等を対象に継続します。孤独死防止サイト年間アクセスは6,002PV⇒1月平均500PV、訪問数4,078でした。

3.2 マスコミ掲載

- ・ 9月6日 [北海道新聞朝刊「災害時命を守る“孤独予防”\(ソロの時間\)」](#)
- ・ 11月27日 [WEB 介護関係の情報サイト「きらっコノート」](#)

以上